

■基本的施策1：I o Tの導入など生産性向上に向けた人材育成の強化

●高度ものづくり人材の育成人数（累計）

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
198人	305人	若手研究者による共同研究活動やものづくり研究開発センターの最先端設備を活用したナノテク分野の研修への累計参加者数が毎年20人増加することを目指します。

■基本的施策2：全員参加の社会の実現加速に向けた人材の育成

●職業訓練受講者における女性の就職者数（計画期間累計）

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
536人	3,000人	女性の社会活躍促進を図るため、職業訓練を受講した女性について、就職者を年1割程度多い600人、今後5年間で3,000人とすることを目指します。

●富山県若者サポートステーションの就職等進路決定者数（累計）

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
1,191人	1,800人	ニート等の若者の自立を促進し、H27の実績を踏まえ、今後も年120人程度の増加を目指します。

●デュアルシステム訓練の受講者数

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
受講者数 70人	受講者数 100人	職業経験の少ない若者等に対するきめ細かな就職支援を行い、現状の受講者の5割程度の増加を目指します。
施設内 12人	施設内 20人	
委託 58人	委託 80人	

●障害者訓練受講者の就職率

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
52.8%	55.0%	個々の障害の態様に応じた民間企業等への委託訓練の実施に努めて、就職率55.0%を目指します。

●訓練生（離転職者）の就職率

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
施設内 79.2%	施設内 85.0%以上	離転職者の就職支援に努めることにより、前計画期間の平均就職率の5ポイントアップを目指します。
委託 75.4%	委託 80.0%以上	

■基本的施策3：ものづくり産業の発展を支える人材の育成

●公共職業訓練（学卒者）の正社員就職率

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
就職率 100%	就職率 100%	産業界や地域のニーズを踏まえた職業訓練の実施に努めることにより、100%の維持を目指します。

●能力開発セミナーの受講率

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
51.3%	55.0%以上	企業ニーズを踏まえた訓練として、オーダーメイド型訓練を中心に拡充を図り、受講率55%を目指します。

●技能検定の合格者数及び合格率

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
合格者数 1,068人	合格者数 1,100人	労働力人口が減少する中で、高校生や若い技能者の受検を促進し、現状以上の合格者数及び全国上位の合格率を目指します。
合格率 50.3%	合格率 55%以上	

●技能五輪の参加者数及び上位入賞者数

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
参加者数 15人	参加者数 20人以上	若い技能者が意欲的に技能向上に取り組む機運を高め、現状の参加者数の3割以上の増加と優勝を目指します。
上位入賞 3位1人	優勝	

■基本的施策4：地域の担い手となる人材の育成 ～介護、建設など～

●人手不足分野の公共職業訓練受講者の就職者数（計画期間累計）

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
203人	1,100人	人手不足となっている介護や建設などの分野に関連する訓練の受講者について、就職者を年1割程度多い220人、今後5年間で1,100人とすることを目指します。

■基本的施策5：新たな時代に対応した人材の育成 ～観光など～

●観光に関する分野の公共職業訓練受講者の就職者数（計画期間累計）

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
13人	100人	観光に関する訓練受講者について、就職者を年5割程度多い20人、今後5年間で100人とすることを目指します。

■基本的施策6：職業能力開発の推進体制の整備

●職業能力開発推進者の選任数

現状	目 標	
	H32	目標の考え方
1,877人	2,000人	企業の職業能力開発力向上のための啓発に努め、現状以上の選任数を目指します。
うち100人以上事業所 371人	うち100人以上事業所 400人	